木質系一次破砕機パワーチッパー FPC300S

剪定枝葉木、竹や草などの粉砕処理用の小型パワーチッパー

主な仕様

	FPC300S
質　　　量	1,060kg
エ ン ジ ン	D1703
定 格 出 力	22.1kW
最 大 処 理 径	172mm
走 行 形 式	ゴムクローラ

木質系一次破砕機デュアルチッパー FCS410Ms

剪定枝葉木、竹や草などの粉砕処理用の小型パワーチッパー

主な仕様

	FCS410Ms
質　　　量	1,980kg
エ ン ジ ン	4TNV88
定 格 出 力	30kW
最 大 処 理 径	165mm
走 行 形 式	ゴムクローラ

⚠ 安全に関するご注意

- ●ご使用される時は「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
- ●故障や事故を防ぐため、機械の定期的な点検を必ず行ってください。
- ●転倒・転落のおそれがある運転や作業はしないでください。
- ●無理な運転は機械の寿命を縮め、故障・事故の原因となる場合があります。
- ●ヘルメット・保護メガネは必ず着用し、作業時の安全に心掛けてください。
- ●磁選機の付近には近寄らないでください。

●排出ガス基準に適合しているディーゼルエンジンは、燃料に軽油を使用することを前提に設計されています。燃料には必ず軽油をご使用ください。
●オフロード法に関する国土交通省告示で軽油使用が明記されています。軽油以外の燃料使用は行政指導の対象となる場合があります。
●掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず安全に心がけてください。
●掲載写真の色は、撮影や印刷の関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
●本カタログの機械本体および装備は、改良などによりお届けします製品と異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。
●掲載写真は、オプション装備品を含んでいます。また、販売仕様と一部異なる場合があります。

古河機械金属グループ
FRD FURUKAWA 古河ロックドリル株式会社

本　　社	〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目5番3号		☎ 03(3231)6961
札幌支店	☎ 011(864)1251	北陸出張所	☎ 076(238)4688
東北支店	☎ 022(384)1301	関西支店	☎ 06(6475)8251
関東支店	☎ 027(326)9611	広島営業所	☎ 082(832)3541
東京支店	☎ 048(227)4560	九州支店	☎ 092(948)1888
名古屋支店	☎ 0568(76)7755	鹿児島出張所	☎ 099(262)3505

弊社ホームページは、 古河ロックドリル 検索

お問合せは

FPC1700-J1011-F2

このカタログは再生紙を使用し、植物油インクで印刷しています。

環境機器シリーズ

FURUKAWAのパワーチッパー
剪定枝木や廃木材等の粉砕処理・リサイクル

FPC1700

POWER CHIPPER

限りある資源をムダにしない、環境とともに生きる
社会づくりに貢献します。

FRD FURUKAWA 古河ロックドリル株式会社

木質系一次破砕機

POWER CHIPPER

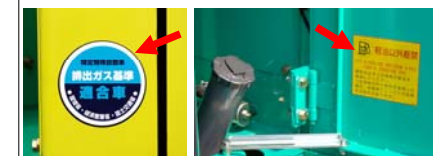
木廃材の破砕処理をスムーズに実行するパワフルな全油圧式一次破砕機。

FPC1700

限りある資源をムダにしない、環境とともに生きる社会づくりに貢献します。

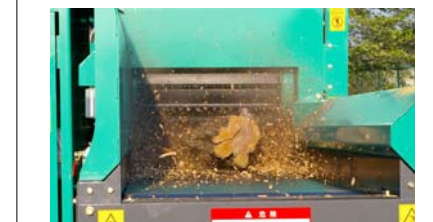
古河のパワーチッパーFPC1700は、良質の堆肥、ボイラーの燃料、バイオマス発電用の燃料、建材などへの再資源化につながるこの破砕処理をコンパクトな機体で高効率に行ないます。
作業性、安全性はもちろん、メンテナンス性も徹底追求したパワーチッパーFPC1700が、剪定枝木や廃木材のリサイクルの道を開拓します。

排出ガス3次基準適合車

排ガス3次規制適合エンジンを搭載し、排出ガス基準適合車の認定を取得済。使用燃料は、軽油以外は使用厳禁です。

エンジンを横にレイアウトしたコンパクトな機体

エンジンを破砕装置の横にレイアウトすることにより、全長、全高を抑え、13トンセルフローダでラクラク搬送ができるコンパクト化を実現しました。エンジンルーム内の点検・整備、ラジエータの清掃などは地上から簡単に行えるメンテナンス重視の設計です。

横入れフィーダ供給方式

長尺材の投入に威力を発揮。横入れ方式の利点として、破砕物の飛散が少ないことがあげられます。また、破砕幅のワイド化と破砕ロータの大径化により破砕能力がアップ。

消火器を標準装備

運転席の前に消火器を設置。

サイドガードを標準装備

コンベアの左右にガードを装備。

ヘッドプーリ内蔵の磁選機

磁選機を標準装備。釘の混ざった廃材の処理に有効です。

コンベア･ガイドローラの採用

破砕物の荷こぼれを防ぐガイドローラ方式を採用。

粉塵飛散防止フード

コンベア先端部と中間部にフードを装着し、粉塵の飛散を少なくしました。

コンベアの折畳みが簡単

コンベア装置は簡単に折りたたむことができます。現場間移動やトレーラへの積込み・積降しが容易に行えます。

搬出コンベア折畳用操作レバー

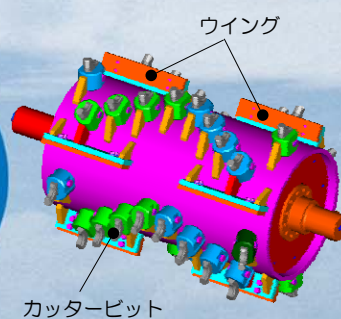
快適な操作性

破砕作業の操作は操作盤に集約し、地上から行える場所にレイアウトしました。また、無線操作に切り替えられますのでワンマンオペレートが可能です。

散水装置を標準装備

供給口上部に上水道利用の散水パイプを標準装備。乾燥した廃材を処理するときに発生する埃を抑えられます。

破砕装置保護機能を搭載したパワフルな全油圧式破砕機

破砕油圧システムのHST化により破砕性能が格段にアップ。エンジンの出力を有効利用でき環境適合性もアップ。また、破砕負荷の変動に応じて、送り装置の作動・停止を自動的に制御する**自動送り制御機能**、供給負荷を感知し作動する**オートリバース機能**を標準装備。つねに破砕効率の良い材料供給状態を維持し、40個の超硬チップ付カッタービットと固定刃で、効率の良い破砕作業を行います。

破砕油圧システムのHST化で破砕能力を格段にアップ。

破砕油圧システムのHST化により破砕性能が格段にアップ。エンジンの出力を有効利用でき環境適合性もアップ。破砕負荷の変動に応じて、送り装置の作動・停止を自動的に制御する**自動送り制御機能**、供給負荷を感知し作動する**オートリバース機能**を標準装備。つねに破砕効率の良い材料供給状態を維持します。
破砕装置は40個の超硬チップ付カッタービットを装着した大型回転ドラム式を採用。材料を供給ローラと固定刃で押さえながらダウンカット、効率の良い破砕作業を行います。

供給ローラ

＊供給ローラを上昇させた状態

破砕室内全体にウエアプレートを装備。破砕機の高寿命化を実現。

アンビルハッチ部

①乗り移り板、②ウエアプレート
③固定刃

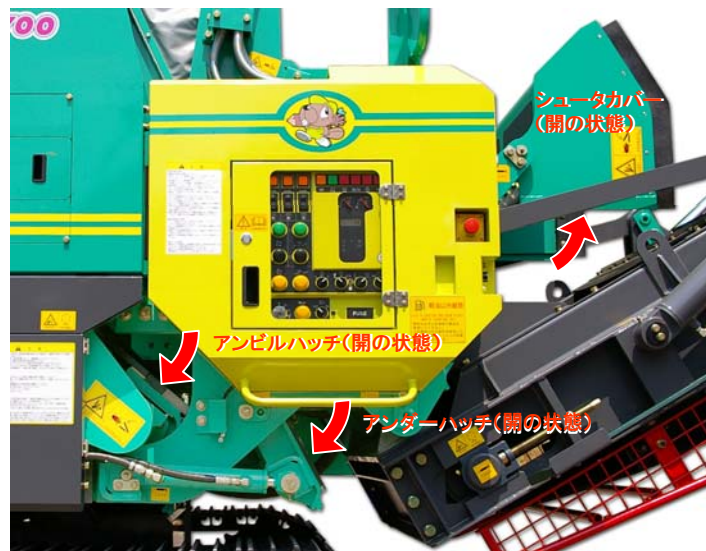
アンダーハッチ部

④ウエアプレート

スクリーンの交換が簡単。

スクリーンの取外し、交換作業は、２本のアイボルトを外し、上に吊上げるだけで簡単に行なえます。スクリーンは選択式です。

破砕装置保護機能を搭載した高品質の安全性を確保。

異物の混入等で破砕負荷に異常を感知した場合は、破砕室下部のアンビルハッチ、アンダーハッチを開放するとともに、破砕装置を緊急停止させる**過負荷緊急停止機能**を標準装備。機械の事故防止（保護）機能を搭載した高品質の安全性を確保しました。また、破砕室クローズドスタートシステムにより、破砕室周りのアンビルハッチ、アンダーハッチ、シュータカバーおよび破砕室上部のカバーのいずれかでも開いている場合は、破砕装置の始動ができない安全システムです。また、超硬チップ付カッタービットは、ヒューズ機能を持たせた構造とし、万一折損した場合でも他の部位に損傷が及ばないように配慮しました。

警告回転灯を設置。

赤色警告(回転)灯

破砕機内異常物検出時、オーバーヒート警告灯点灯時、作動油温度・吸気温度警告灯点灯時、エンジン油圧警告灯点灯時、走行ロックレバー警告灯点灯時、CPU警告灯点灯時、非常停止スイッチを押したときにランプが点灯し、全ての作動が停止します。
ただし、オーバーヒート警告灯点灯時、作動油温度・吸気温度警告灯点灯時にはエンジンはローアイドル回転になります。

黄色警告(回転)灯

供給装置が過負荷となり、オートリバース機能が働いているときに点灯します。供給装置が自動的に逆転し、正転に復帰します。

長尺材の処理に有利な横入れフィーダ方式を採用。

長尺材の投入に便利な横入れフィーダ方式を採用。供給ローラが材料をしっかりホールドしながら破砕します。また、ホッパー位置が低く材料投入作業が容易に行え、破砕物の飛散も少なくなります。

コンベアチェーン給脂の半自動化、乗り移り板のスキマ維持構造、コンベアプレートの中間支持構造の採用により、フィードコンベアの耐久性が大幅に向上しました。

操作盤にスイッチ類を集約、快適な操作性を実現。

破砕作業の操作は全て地上から行えます。また、ラジコン装置を標準装備していますので、ワンマンオペレートが可能です。

①モニタパネル
燃料計、水温計、アワメータ、燃料残量警告灯、エアフィルタ目詰まり警告灯、チャージランプ、エンジン油圧警告灯、グローシグナル、オーバーヒート警告灯

②警告灯
破砕機トップカバー表示灯、破砕ロータ回転表示灯、赤色警告灯、作動油温度・吸気温度警告灯、エンジン異常警告灯、 CPU警告灯

③ハッチ開閉スイッチ
A：アンビルハッチ開閉スイッチ・表示灯
B：アンダーハッチ開閉スイッチ・表示灯
C：シュータカバー開閉スイッチ・表示灯

④破砕ロータ正転・停止・逆転スイッチ

⑤フィーダ正転・停止・逆転スイッチ

⑥動作選択スイッチ
エンジン回転選択スイッチ（低速/高速）
動作選択スイッチ（整備/作業/走行）
動作選択スイッチ（操作盤/無線）
コンベア作動スイッチ
走行ロックレバー警告灯

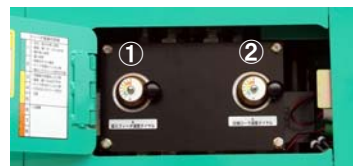
⑦キースイッチ

⑧ホーンスイッチ

⑨ライトスイッチ

⑩ヒューズボックス

ラジコン操作は、動作選択スイッチを無線側に切り替えることで行なえます。
コンベアの正転・停止・逆転、ホーン、エンジンの非常停止ができます。

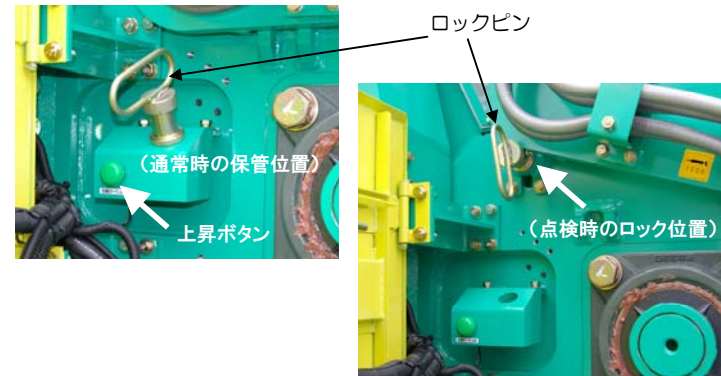
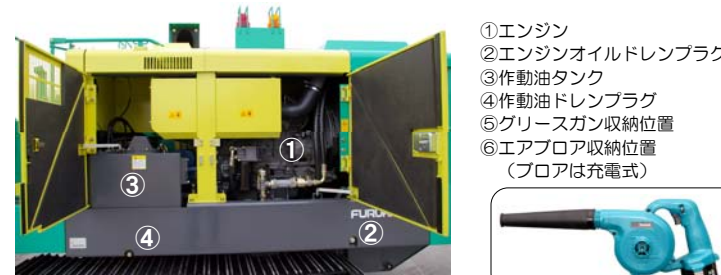
フィーダ速度可変機能。

破砕物の状態により、フィーダ速度を調整します。
ダイヤルは、１～２（低速）、３～５（中速）、６（高速）の６段階の調整ができます。

①投入フィーダ速度調整ダイヤル
②供給ローラ速度調整ダイヤル
両方とも同じ目盛りに合わせて調整してください。

メンテナンス性に配慮した親切設計。

破砕室周りの①アンビルハッチ、②アンダーハッチ、③シュータカバーは油圧シリンダで簡単に開放できます。供給ローラも油圧シリンダで上昇させロックできます。
破砕室の両側にはオープンスペースを設けて、スクリーン、破砕室トップカバーの取り外しも容易で、破砕ロータのほぼ全周にアクセスでき、カッタービットの点検、交換も容易に行えます。

トップカバーを開いてビット交換が簡単に行なえます。
赤いバーはビット交換時のストッパーです。

供給ローラを上に持上げるには、上昇ボタンを押しつづけると上昇します。放すと供給ホイールは下降します。点検時には必ずロック位置にロックピンを差し込んで落下防止を行なってください。

エンジンルーム内の点検や燃料補給は地上から行えます。
ラジエータ・スクリーンの清掃作業も地上から行なえます。付属のブロアを使えば機械全体の清掃が容易です。

①エンジン
②エンジンオイルドレンプラグ
③作動油タンク
④作動油ドレンプラグ
⑤グリースガン収納位置
⑥エアブロア収納位置
（ブロアは充電式）

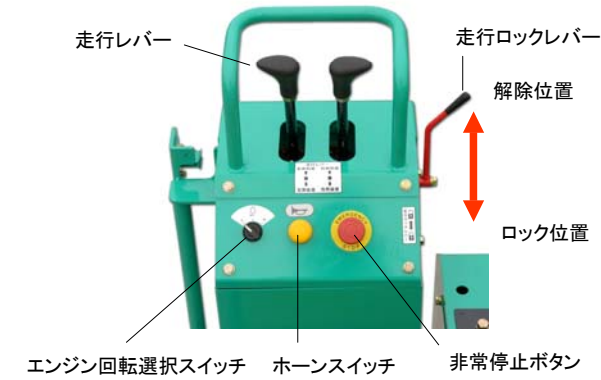
⑦ラジエータレベルタンク
⑧燃料フィルタ
⑨燃料タンクキャップ
（キーロック付）
⑩エアフィルタエレメント
⑪ラジエータ&オイルクーラ&エンジンインタークーラ
⑫燃料インタークーラ
⑬バッテリ
⑭標準工具ボックス収納位置
⑮スクリーン

燃料は軽油以外厳禁。

指定された軽油以外の燃料を使用すると短時間でエンジンが故障する恐れがあります。

数々の安全システム搭載。

●走行レバーロック

走行レバーがロック位置にないと、エンジン始動や破砕装置の始動ができません。

破砕作業中に走行レバーロックが解除されると破砕装置が非常停止します。

●クローズドスタート

破砕室周りのアンビルハッチ、アンダーハッチ、シュータカバーおよび破砕機上部のカバーがすべて閉じている場合のみ破砕装置の始動が可能です。

●エンジンオーバーヒート保護機能

エンジンオーバーヒート時には、赤色回転灯が点灯して警告すると同時に破砕装置を自動的に停止させ、エンジンをローアイドル回転にします。

非常停止ボタンを配置。

操作盤、運転席、機体左前、投入フィーダ後部、ラジコンの計5ヶ所に非常停止ボタンを配置しました。
非常停止ボタンの解除は右に回すと元の位置に戻ります。

操作盤横

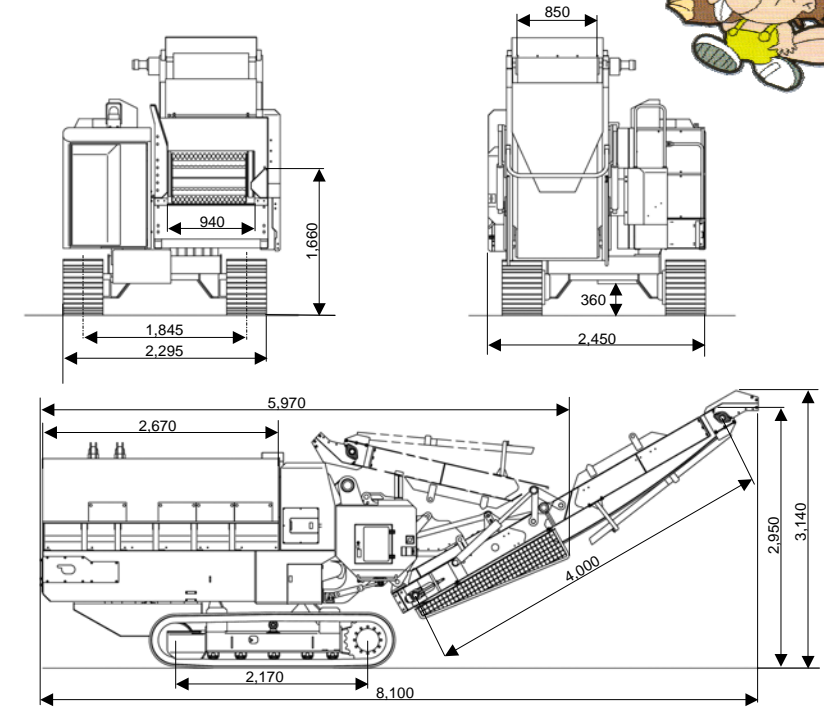
運転席

機体左前

投入フィーダ後部

ラジコン

非常停止ボタン（解除方法）

■寸 法 図 （単位：mm）

■FPC1700 主要諸元

型 式		パワーチッパーFPC1700
機械質量		12,500 kg
外形寸法	全 長（運搬時）	8,100 mm (5,970 mm)
	全 高（運搬時）	3,140 mm (2,710 mm)
	全 幅	2,450 mm
	最低地上高	360 mm
供給口寸法	高さ x 幅	300 mm x 980 mm
	最大処理高さ	300 mm
エンジン	メーカ&モデル名	いすゞ 4HK1
	形 式	４サイクル直接噴射式ディーゼルエンジン 空冷インタークーラー付ターボ
	定格出力	122 kW / 2,000 min^{-1}
破砕装置	破砕方式	1軸シュレッダ式
	カッタービット数	40 個
	供給口寸法	（幅）980 mm x 300 mm（高さ）
	スクリーン	選択
	駆動方式	油圧駆動式（油圧モータ内蔵）
供給装置	形 式	プレートコンベア＋供給ローラ式
	コンベア寸法	（幅）980 mm x 2,740 mm（長さ）
	駆動方式	油圧駆動式
ホッパー装置	寸 法	（幅）940 mm X 2,670 mm（長さ）
	容 量	0.75 m^3
	積込高さ	1,660 mm
排出装置	形 式	磁選プーリ付ベルトコンベア式
	折畳方式	油圧シリンダ式
	排出高さ	2,950 mm（プーリ中心）
	コンベア寸法	（幅）850 mm x 3,460 mm（長さ）
	駆動方式	油圧駆動式
油圧装置	メイン用	可変容量型ピストンポンプ x 1
	走行・補機用	ギヤポンプ x 3
散水装置	散水管位置	供給口上部
走行装置	クローラ形式	鉄クローラ式
	走行速度	1.9 km/h
	登坂能力	23 度
	シュー幅	450mm
	駆動方式	油圧駆動式
	操作装置形式	レバー式
油 量	燃料タンク	275 リットル（軽油）
	作動油タンク	110 リットル